

Course number		U-LAS62 10002 LJ80			
Course title (and course title in English)	森里海連環学II : 森林学 Study on Connectivity of Hills, Humans and Oceans II :Forest Science			Instructor's name, job title, and department of affiliation	Field Science Education and Research Center Professor,TOKUCHI NAOKO
					Field Science Education and Research Center Professor,TATENO RYUNOSUKE
Group		Interdisciplinary Sciences		Field(Classification)	Studies on Connectivity of Hills, Humans and Oceans
Language of instruction	Japanese		Old group	Group B	Number of credits 2
Number of weekly time blocks	1	Class style	Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters 2026・First semester
Days and periods	Fri.2	Target year	All students		Eligible students For all majors
[Overview and purpose of the course]					
森林について、森林をとりまく社会情勢、林業の現状、森林の生態学的把握、森林の生み出す機能、森林をよりよく利用するための方策など、多方面から森林を解析し、総合的に森林に対する理解を深める。					
[Course objectives]					
森林に関する多面的な学習を通じて、科学的知見に基づき森林のあり方を検討することができるようになる。					
[Course schedule and contents]					
我が国は国土面積の2/3を森林が占めており、先進国の中でも際立った存在である。循環型資源である森林資源は、地球規模での環境問題の深刻化を受けて、再びその有効利用が注目され、我が国でも一時は19%まで下落した木材自給率は約半世紀ぶりに40%台を回復した。しかし一方で、依然と					
Continue to 森里海連環学II : 森林学(2)					

森里海連環学II : 森林学(2)

して管理が放棄された森林は多く残されており、また森林資源の過利用は気象の激化にともなう災害の起点となるおそれもある。本講義では、我が国の自然環境ならびに森林を取り巻く状況を紹介したのち、生態学的な視点から森林の更新維持機構を学習し、物質循環を通じた森林の持続可能性について論じる。さらに、これらの知見をもとに、森林・木材の利用と管理についての検討を加える。

以下の各テーマについてフィードバックを含む全15回で講義を行う(予定)。講義順が前後したり2回に分けて実施したりすることがある。詳しくは授業中に説明する。

- | | | |
|----|---------------------------|-----|
| 1 | 日本の森林 | 石原 |
| 2 | 日本の森林の現状と課題 | 徳地 |
| 3 | 森林での生物多様性 | 松岡 |
| 4 | 生物進化と樹木群集 | 小林 |
| 5 | 森林における生物間相互作用 | 杉山 |
| 6 | 森林 - 河川生態系における生物多様性と生態系機能 | 佐藤 |
| 7 | 森林生態系の炭素循環 | 伊勢 |
| 8 | 森林生態系の養分循環 | 舘野 |
| 9 | 森林の植生更新と動物との関わり | 鈴木 |
| 10 | 花粉症問題と森林 | 中西 |
| 11 | 造林政策 | 立花 |
| 12 | 森林資源の利用 | 長谷川 |
| 13 | 木材の消費・流通システム | 坂野上 |
| 14 | 環境社会学では「森林」をどう考えているのか | 張 |
| 15 | フィードバック | |

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

各回でのレポートおよび平常点評価による採点を基準とする。担当教員によって評価基準が異なることに注意すること。評価基準については授業中に説明する。

[Textbooks]

Instructed during class

講義に際して使用するテキストをLMSよりダウンロードしておくこと。

[References, etc.]

(References, etc.)

石井弘明、徳地直子、榎木勉、名波哲、廣部宗編 『森林生態学』(朝倉書店) ISBN:978-4-254-47054-3

森林立地学会編 『森のバランス』(東海大学出版会) ISBN:9784486019336

伊勢武史 『学んでみると生態学はおもしろい』(ペレ出版) ISBN:9784860643430

(Related URL)

<https://fserc.kyoto-u.ac.jp/wp/>(京都大学フィールド科学教育研究センターHP)

Continue to 森里海連環学II : 森林学(3)

森里海連環学II : 森林学(3)

[Study outside of class (preparation and review)]

フィールドセンターのHPなどを用いて、森林に関する情報を確認しておく。

[Other information (office hours, etc.)]

森林に関する多面的な講義を予定しているので、文系理系に関わらず受講を歓迎します。

[Essential courses]